

# 大阪府における プラスチックごみ対策の取組

2019年10月31日  
プラスチックごみ対策シンポジウム

大阪府



# 最近のプラスチックごみ対策の動き

## (1) プラスチック資源循環戦略 (2019年5月)

国がプラスチックの資源循環を総合的に推進するため、**重点戦略と目標**を設定

### 【重点戦略】

リデュース等（レジ袋有料化義務化等）、リサイクル、再生材  
バイオプラ、海洋プラスチック対策、国際展開等

### 【目標】

○リデュース

（2030年までにワンウェイプラスチックを累積25%削減）

○リユース・リサイクル

（2035年までに使用済プラを100%有効利用）

# 最近のプラスチックごみ対策の動き

## (2) G20大阪サミット (2019年6月)

日本で初めてとなるG20サミットを  
インテックス大阪で開催し、  
「海洋プラスチックごみ問題」を  
主要テーマとして議論



G20サミット  
(出典) 外務省ホームページ

## 大阪ブルー・オーシャン・ビジョン

海洋プラスチックごみによる新たな汚染を  
2050年までにゼロにする

**目標達成のため、新たな取組を進めるとともに、  
近隣府県市も一体となって関西全体で取り組む必要がある！**

# 大阪府の取組（プラスチックごみ対策）

1. おおさかプラスチックごみゼロ宣言（2019年1月）
2. おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議（2019年8月～）

## 3. 府民啓発

- ①エコバスツアー（2019年8月、11月）
- ②おおさか3Rキャンペーン（10～11月）
- ③広報物の作成やイベント出展など
- ④シンポジウム（2019年6月、10月）

## 4. 多様な主体と連携した取組

- ①企業等と連携した取組
- ②豊かな環境づくり大阪府民会議における取組

## 5. 海洋プラスチックごみ対策

- ①マイクロプラスチック実態調査
- ②海ごみの回収



海洋プラスチックごみ問題に関するポスター

# 1. おおさかプラスチックごみゼロ宣言

2019年1月に、大阪府と大阪市が共同で  
プラスチックごみゼロに向けて宣言を実施



おおさかプラスチックごみゼロ宣言式（2019年1月28日）

# 1. おおさかプラスチックごみゼロ宣言

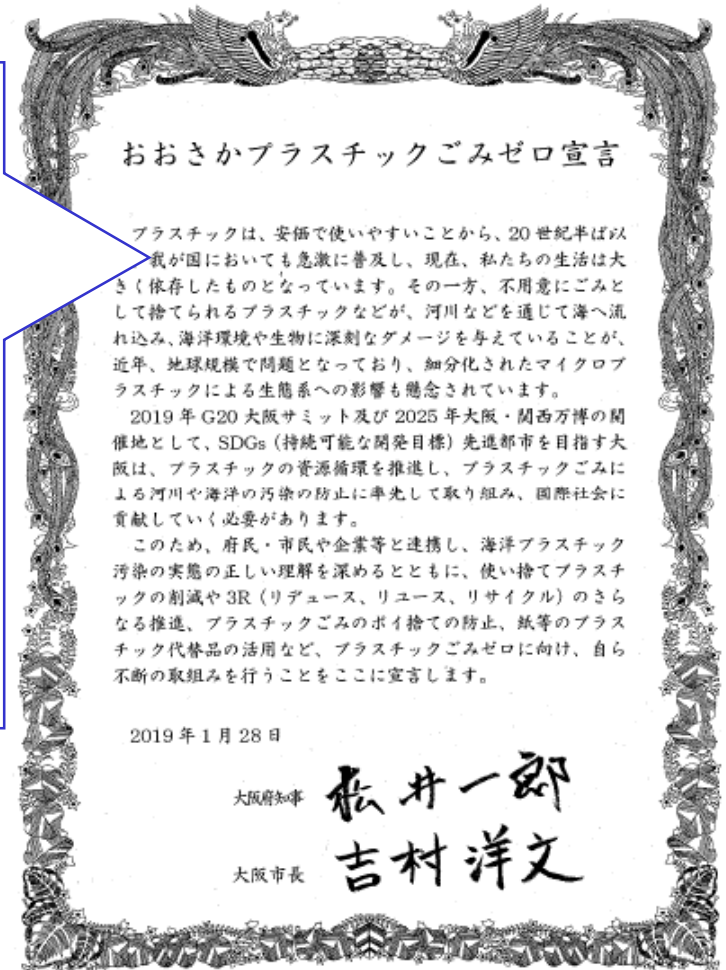
## 宣言の具体内容

- ① 使い捨てプラスチックの削減
- ② 3Rのさらなる推進
- ③ ポイ捨て防止
- ④ プラスチック代替品の活用

など

53団体(28市町村、7業界団体、18事業者)が宣言  
(2019年10月25日現在)

**市町村・団体・企業・学校等からの宣言を募集中！**



おおさかプラスチックごみゼロ宣言

## 2. おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議

### 【目的】

- ・プラスチックの資源循環（3R）の推進
- ・海洋プラスチックごみ対策の推進（啓発、教育、代替促進）

### 【構成メンバー】

事業者団体（スーパー、コンビニ、清涼飲料メーカー）、  
有識者（2名）、NPO、6市町

### 【開催状況・予定】

第1回（8月7日）、第2回（12月）

※府が中間とりまとめ（2020年3月）、2020年度も2回開催予定

**新たな取組は、次期「大阪府循環型社会推進計画」  
（2021年から5か年）に反映**

## 2. おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議

### <第1回(8月7日)で紹介のあった取組(例)>

- ① イベントでの無料給水機設置 (ペットボトル削減)
- ② イベントでのリユース食器活用 (使い捨て容器削減)



(出典) 第1回おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議資料



## 2. おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議

<第1回(8月7日)で紹介のあった取組(例)>

③スーパーでのシェアバッグ (レジ袋削減)

④コンビニ店頭でのペットボトル回収(ペットボトルリサイクル)

③



④



(出典) ③大阪府撮影 (2019年6月24日) ④第1回おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議資料

# 3. 府民啓発

## ①エコバスツアー

大阪湾の魅力スポットを巡りながら、  
海洋プラスチックごみ問題等の環境学習を実施



海岸清掃

第1回（8月）

- ・親子40名
- ・生き物観察会
- ・海岸清掃



第2回（11月）

- ・風景写真撮影会

# 3. 府民啓発

## ② おおさか3Rキャンペーン

- ・期間：10～11月
- ・場所：小売店、イベント
- ・内容：マイバッグやマイボトルの常時携帯等を啓発

キャンペーンは、今年度から11月までの2ヶ月に拡大！

10月は **3R** 推進月間



2050年までに海洋プラスチックの量が魚の量を超える!?  
(環境ベース、※1)

まちで拾って捨てられたプラスチックなどが、川を通じて海へ流れ、海の生物に深刻なダメージを与えています。

大阪湾にたまたまペットボトルはほとんどが国内製で、レジ袋が約300万枚も沈んでいるという調査結果もあります。(※2)

大阪府では、2019年1月に「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を行い、プラスチックの3R（リデュース、リユース、リサイクル）に取り組み、G20大阪サミットでは、全世界で2050年までに海へ流れ込むプラスチックをゼロにするビジョンが共有されました。

※1 ELLERRE MACARTHUR FOUNDATION, THE NEW PLASTICS ECONOMY  
RETHINKING THE FUTURE OF PLASTICS

※2 関西広域連合「脱化石・脱川流域対策に係る研究会 海ごみ発生抑制部会報告書」(2019)

Plastics Smart (主催) 大阪府・豊かな環境づくり大阪府民会議  
(お問合せ) 大阪府環境農林水産部資源循環課  
TEL: 06-6210-9567 FAX: 06-6210-9561



おおさか3Rキャンペーンポスター

# 3. 府民啓発

## ②おおさか3Rキャンペーン

### 【内容】

#### ○環境に配慮した取組を実施 (961団体(10月2日現在))

- ・キャンペーンポスターの掲示 (マイバッグやマイボトルの常時携帯)
- ・簡易包装の実施 など

#### ○イベントや店頭での啓発

- ・プラスチックごみの3Rに関するパネル説明
- ・子ども用オリジナルマイバッグの作成

11月は4会場で実施！

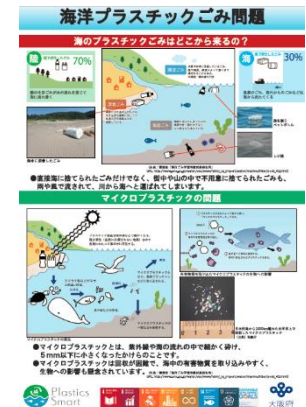
- ・ECO縁日 (11/3)
- ・ロハスフェスタ万博 (11/15~17) など



小売店店頭イベント



マイバッグ (例)



パネル (例)

# 3. 府民啓発

## ③ 広報物の作成やイベントの出展など

○ 企業と連携したポスター、チラシによる啓発や、環境イベント、SNSなど、様々な媒体を通じて情報発信

○ 大阪湾の沿岸自治体で構成される大阪湾環境保全協議会としても海ごみ削減のための啓発を実施



環境イベントにおける海洋プラスチックごみ問題の啓発



海ごみ啓発用パンフレット (大阪湾環境保全協議会作成)

# 3. 府民啓発

## ④ シンポジウム

### 1. 海洋プラスチック ごみ問題から考える SDGsシンポジウム

【主催】大阪府、関西広域連合

【日時】2019年6月11日

【場所】グランキューブ大阪

【参加者】335名

#### <概要>

- ・専門家の講演 2件
- ・琵琶湖・淀川流域海ごみ抑制プラットフォーム立ち上げ宣言



SDGsシンポジウム（6月）の様子

# 3. 府民啓発

## ④ シンポジウム

# 2. プラスチックごみ対策 シンポジウム 「プラスチックごみ ゼロに向けて」 ※本シンポジウム

【主催】大阪府

【日時】2019年10月31日  
(木曜日)

【場所】大阪歴史博物館

【定員】200名



シンポジウム(10月)のポスター

# 4. 多様な主体と連携した取組

## ① 企業等と連携した取組

象印マホービン株式会社と連携し、  
「マイボトルユーザーにやさしい街  
おおさか」の実現に向け、  
普及啓発などの取組みを推進



象印マホービン(株)  
マスコットキャラクター ゾうさん



大阪府広報担当  
副理事 もずやん

## マイボトルを持つメリット

こまめな水分補給は**熱中症予防**になります



ペットボトルの購入を控えれば、**プラスチックごみの削減**になります



保冷・保温効果のあるマイボトルは、**省エネ効果**があります



吉村府知事も愛用



# 4. 多様な主体と連携した取組

## ② 豊かな環境づくり大阪府民会議における取組

### おおさか環境デジタル ポスターコンテスト

- ・2019年度テーマ  
「プラスチックごみ問題のために  
私たちができること」
- ・応募数：約150
- ・優秀作品は、府内主要駅や  
商業施設の電子看板で  
放映予定



### 学生エコチャレンジ ミーティング

・2018年度



大阪の5大学の  
環境サークルが参加

- ・大阪産業大学
- ・大阪工業大学
- ・大阪大学
- ・大阪府立大学
- ・近畿大学

ワークショップを  
実施  
(プラごみ対策、  
SDGsなど)



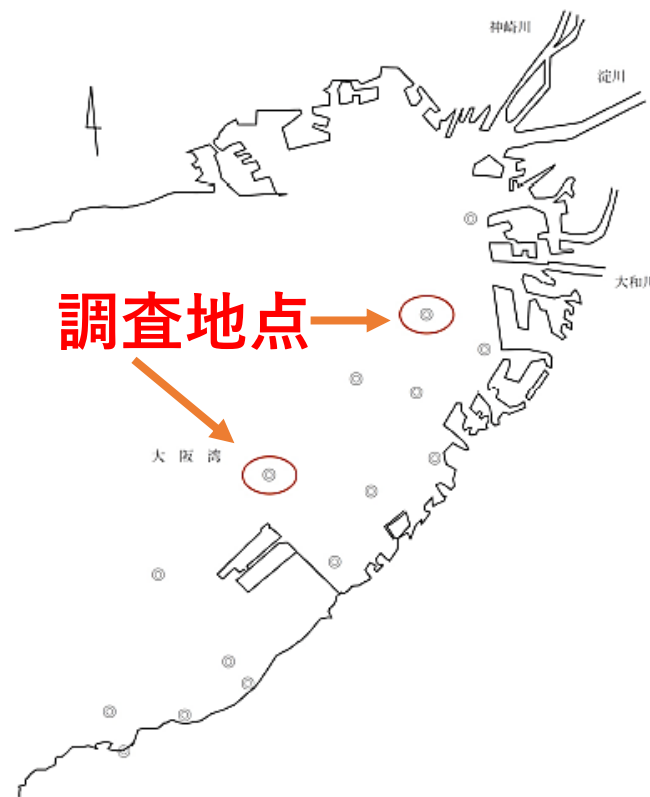
# 5. 海洋プラスチックごみ対策

## ① マイクロプラスチック実態調査

大阪湾の南北2か所で、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所と連携して調査を実施し、結果を公表



調査（9月）の様子



# 5. 海洋プラスチックごみ対策

## ① マイクロプラスチック実態調査

【調査時期】 9月5日、12月（実施予定）の年2回

【調査項目】 海水 1 m<sup>3</sup>あたりのマイクロプラスチック  
（5mm以下の微細なプラスチック）の個数

【調査方法】 調査船で網を曳き、試料を採集・分析

【調査結果】 9月5日 大阪湾北部 **4.1 個/m<sup>3</sup>**、  
大阪湾南部 **0.05個/m<sup>3</sup>**

（参考）環境省によるマイクロプラスチック個数調査結果(個/m<sup>3</sup>)

大阪湾（H27）	瀬戸内海6地点平均 （H27）	太平洋沖合（高知県～鹿児島県 3地点平均（H26）
0.75	0.35	15.75

# 5. 海洋プラスチックごみ対策

## ②海ごみの回収

**府民、市町村等と連携し、  
海岸、河川区域におけるプラスチックを含む  
ごみなどの回収・清掃活動を実施**



大和川・石川クリーン作戦



貝塚二色の浜海岸美化運動

# 5. 海洋プラスチックごみ対策

## ②海ごみの回収

**漁業関係者や市町村と連携し、  
国の補助事業により、海ごみの回収等を実施**



漁業関係者の協力による海ごみ回収の様子

# (参考) 大阪府環境保全基金



環境の保全に関する知識の普及と環境保全活動の推進を目的に、皆様からいただきましたご寄附を積み立て、大阪の豊かな環境の保全や創造のための様々な事業に活用させていただいています。

## 【事業例】

豊かな環境づくり大阪府民会議の運営

環境保全活動補助事業

プラスチック対策推進事業

「豊かな大阪湾」の創出に向けた環境改善啓発事業 など

大阪府環境保全基金

検索